

⑬感染症の発生動向 調査について

117C9



118回では梅毒患者数が急増していることに関
して問われると予想します！

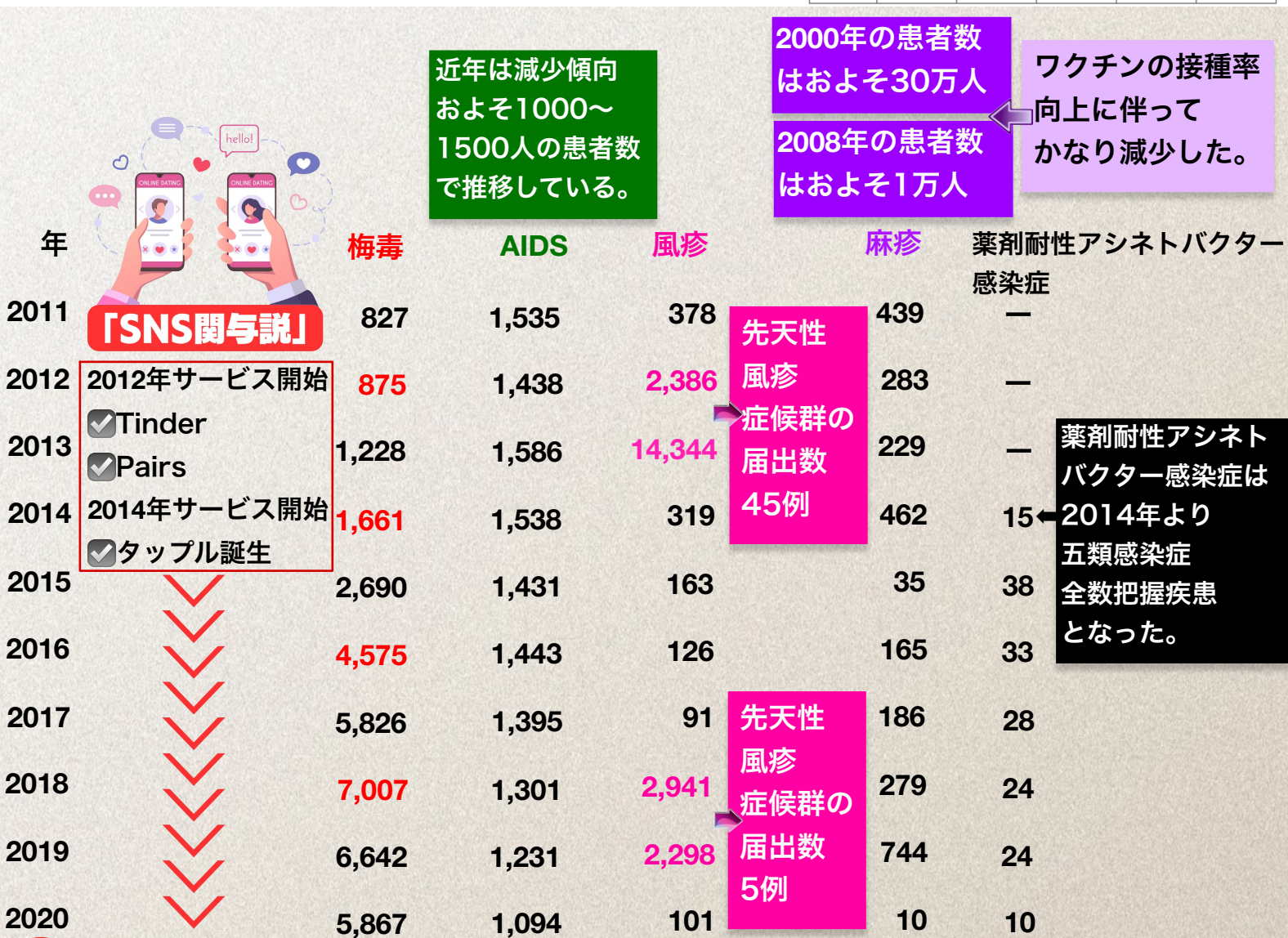
117C9

9 感染症法上の五類感染症のうち、全数把握対象疾患である梅毒、風疹、麻疹、後天性免疫不全症候群、薬剤耐性アシネトバクター感染症について、発生動向調査によるそれぞれの患者数の年次推移を示す。

風疹はどれか。

- a A ← **梅毒**
- b B ← **後天性免疫不全症候群(AIDS)**
- Ⓒ** C ← **風疹**
- d D ← **麻疹**
- e E ← **薬剤耐性アシネトバクター感染症**

年	A	B	C	D	E
2011	827	1,535	378	439	—
2012	875	1,438	2,386	283	—
2013	1,228	1,586	14,344	229	—
2014	1,661	1,538	319	462	15
2015	2,690	1,431	163	35	38
2016	4,575	1,443	126	165	33
2017	5,826	1,395	91	186	28
2018	7,007	1,301	2,941	279	24
2019	6,642	1,231	2,298	744	24
2020	5,867	1,094	101	10	10



！梅毒が急増中！！

2021年の梅毒患者数: 7,978

2022年の梅毒患者数: 10,141



梅毒増加とSNSの発展は相関している!?

マッチングアプリなどを通じた不特定多数の人との性行為の増加が背景にあると考えられている。

そうであるとは言っても梅毒が統計上急増しているのに対して、梅毒以外の性感染症の推移はさほど変化がない。

梅毒がメディアで注目されることによって、医療機関の受診が増えて新規に発見されるケースが多くなったことが要因の一つであるとも考えられている。